

平成28年度学校評議員会報告

第3回学校評議員会 【平成29年2月24日（金）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

(1)学校評価について

本年度の教育目標に対する学校評価、保護者アンケートの集計、生徒授業アンケートの集計について説明。

(2)学校の年間報告

①農場より

本年度の資格取得状況、アグリマイスターの認証状況、高大連携・安曇野市を含む外部連携、農業クラブ学校開放講座、校外研修、国際教育関係参加状況、建設系学科就労促進事業、マーケティング塾、農業高校生進学学習会「クラーク塾」について報告。

②進路指導部より

管内の高校生の求人倍率1.53倍で、就職は堅調な様子です。公務員にも4名が合格しました。進学では四年制大学進学者が13名と減ってはいますが、生徒にはもっとチャレンジしてほしい。

③生徒指導部より

子どもたちの心の問題が至る所で言われています。社会の変化、家庭の変化が影響しているのかもしれない。スマートフォンに起因したトラブルも増えています。自転車による交通事故が発生しており、交通安全指導を4月に警察署より講師を迎え実施予定。

④生徒会指導部より

新執行部の役員体勢でスタートしました。2/4には新体制の安曇野地区交流会、3/1には中信地区交流会が計画されており、阿部知事も出席予定。

⑤資料説明

新聞で見る南農の一年、卒業論文要旨集をお手元に配布しました。

(3)質疑 意見交換

・部活動の活動状況についてどうか。

<回答> 生徒会

運動部はギリギリの人数のところもあるが頑張っている。新入生の加入をさらに呼びかけたい。

・志願者増加に向けて魅力ある学校づくりを今後もしてほしい。志願者が減っている原因を考察し、対策を立てていただきたい。

<回答> 学校長

中学校側の情報を収集し、生徒の希望を大切にできるようにしていきたい。

・外部の販売でもっとコミュニケーションをとれるようになってほしい。

<回答> 農場

農業の醍醐味を実感する機会をうまく経験させたい。

・進学、特に四年制大学での進学先でどのようにやっているのか。

<回答> 進路指導部

大変だが自学自習を工夫し頑張っている。

・中途退学等へのフォローはどうなっているか。

<回答> 生徒指導部

担任、支援コーディネーター中心に複数人で対応している。いじめで進路変更した生徒はいない。

・卒業生間の連絡を密にする手立てが必要でないか。将来、学校を支える力となるよう在校生を育ててほしい。

<回答> 学校長 同窓会にも要望を伝えていきたい。

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・評議員の方々に、一年間を振り返り学校関係者評価をお願いした。
- ・生徒が販売実習に使用した商品や、育てた花を提供し、様子を知ってもらう一助とした。
- ・卒業論文要旨集を配布し、3年生の成果を見ていただいた。
- ・新聞で見る南農の一年を資料として出した。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- ・特になし

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- ・実学を通して自信を持って生活している姿を多く見受けられると評価いただけた。